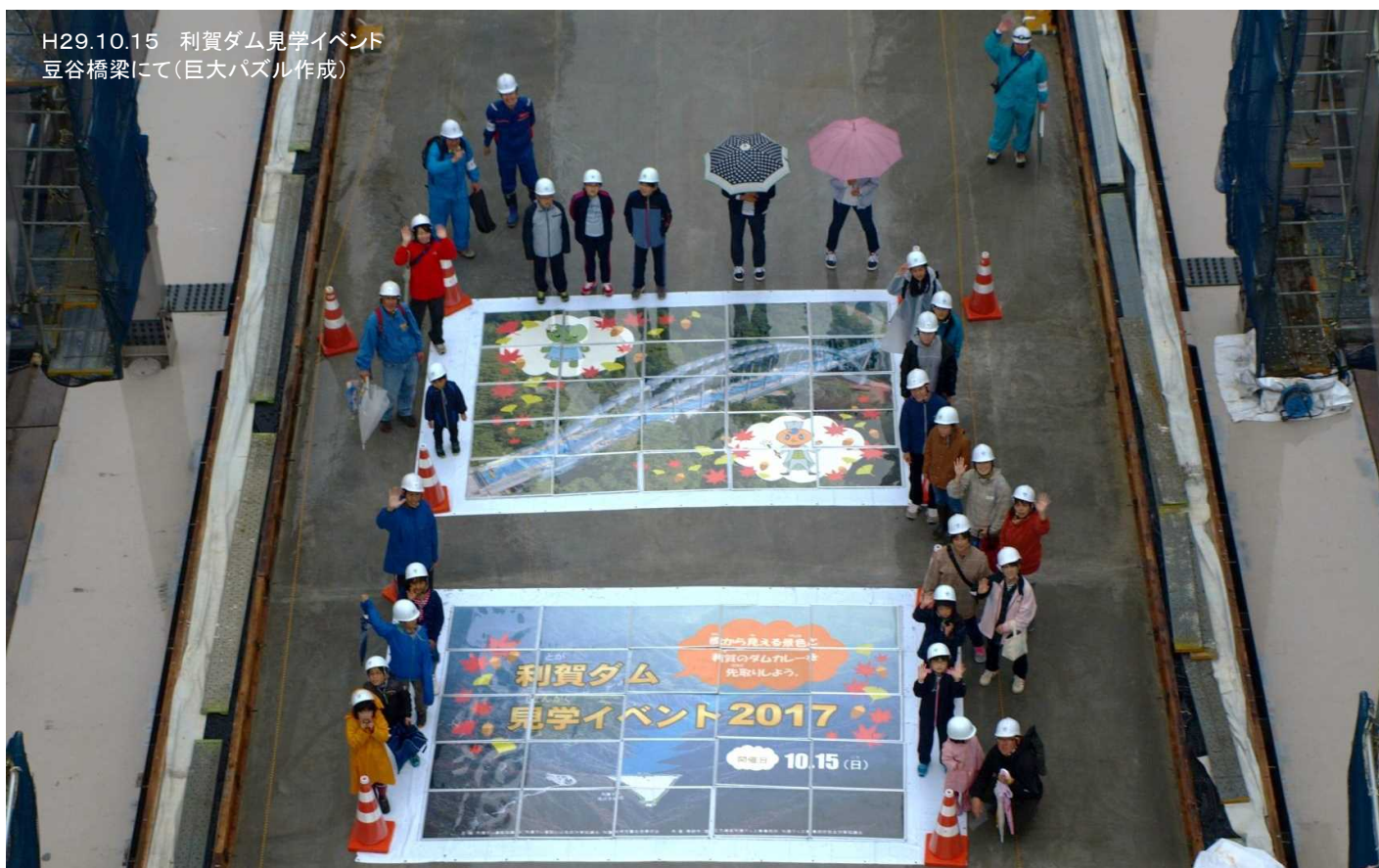


利賀の水音

第 29 号
2017年 10月
利賀ダム工事事務所
安全対策協議会

H29.10.15 利賀ダム見学イベント
豆谷橋梁にて(巨大パズル作成)



1. はじめに

秋も深まり利賀の山々も色づきはじめてきました。皆様方に「利賀の水音」が届く頃には全山紅葉となり、すばらしい景観を見せていることでしょう。10月15日には「利賀ダム見学イベント」が開催され、紙飛行機飛ばし・巨大パズル作成・ダムカレー品評会など盛りだくさんの催しを行い、大勢の方々に参加していただきました。誠にありがとうございました。

利賀ダム工事事務所における平成29年度の工事は、工事用道路の整備や新たに転流工関連工事に着手しました。8月のゲリラ豪雨で若干の被害がありました。概ね順調に進んでおります。年末には、庄川橋梁・豆谷橋梁・長崎橋の3橋が床版工まで完成します。これも日頃の利賀地域の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

利賀ダム工事事務所安全対策協議会は、工事の安全を第一に進めるとともにダム建設事業を行う中で、地域の安全と発展・自然環境の保全に寄与し、地域への貢献に努めて参ります。引き続き地域の皆様および関係各位のご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

目 次

1. はじめに
2. 安全対策協議会の活動
 - (1) 総会
 - (2) 今年度の活動計画及び安全パトロール実施状況
 - (3) 建設労働災害防止大会
3. 平成28年度完成優良工事等表彰式
4. 平成29年度の工事紹介
5. その他
安全対策協議会が取り組んだイベント
6. あとがき

2.安全対策協議会の活動 ——— (1) 総会

平成29年度利賀ダム工事事務所安全対策協議会の総会は、5月30日(火)に利賀ダム工事事務所で開催されました。

総会では、今年度の新規役員を確定し、平成28年度の活動報告や平成29年度の活動計画が審議されました。

平成28年度の活動報告では、年6回の安全パトロール、重大事故発生を受けての緊急安全パトロール、労働基準監督署及び警察署との合同安全パトロールの実施が報告され、ダム見学イベントへの協賛、総会、建設労働災害防止大会、安全施工研究発表会の実施も報告されました。

平成29年度の活動計画では、安全パトロールの実施計画、建設労働災害防止週間の取り組み内容、広報計画、安全・施工技術の向上への取り組み等について審議が行われた後、平成28年度活動報告及び平成29年度活動計画が承認されました。また、平成29年北陸地方整備局管内の工事事故速報を紹介し、建設工事関連の事故の傾向や現状について説明が行われました。

最後に参加者全員で安全意識の統一を図り、無事故・無災害に向けて決意を新たに総会を閉会いたしました。

会長による開会の挨拶



副会長による閉会の挨拶

H29年度 役員

会長	利賀ダム工事事務所長	山田 幸男
副会長	笹嶋工業(株) 代表取締役社長	笹嶋 明人
副会長	副所長	岡田 茂彦
幹事長	工務課長	内堀 伸吾
幹事	MMB・宮地JV 川田工業(株) 笹嶋工業(株) (株)藤井組 工事課長	宮永 満 大井 祥之 沼田 雅之 西部 哲也 小牧 敏

2.安全対策協議会の活動 ―― (2)今年度の活動計画及び安全パトロール実施状況

今年度の活動計画

1.安全パトロールの実施

安全パトロールは、月1回以上を原則として実施する。事故の発生状況や現場の危険性を考慮して、臨時安全パトロールを実施する。特別安全パトロールとして、外部機関から安全指導者を招き合同安全パトロールを行う。

2. 総会・幹事会

年1回、総会を実施する。必要に応じて幹事会を開く。

3.建設労働災害防止大会

9月の建設労働災害防止週間に建設労働災害防止大会を開催し、安全宣言・安全重点目標を定める。また、外部講師を招き安全に関する講話をいただく。

4.広報

「あんぜん北陸」を随時配布する。広報誌「利賀の水音」を年2回発刊する。親子見学会を開催する。広報ポスターを掲示する。その他、地域のイベントに随時参加する。

5.安全・施工技術の向上

(1)安全施工研究発表会

工事が休工となる2月に、建設技術や安全管理のモチベーションを高く維持するため、品質向上に向けた報文を募集し、発表会において優秀な報文発表者を表彰する。

(2)現場代理人等意見交換会

各工事の現場代理人による意見交換会を行い、協議会のレベルを向上させる。

6.防犯活動

「越中守り獅子、防犯パトロール中」のステッカーを工事車両に貼り、地域の防犯活動に協力する。

今年度の安全パトロール実施状況



庄川橋梁・豆谷橋梁をパトロールしました。庄川橋梁では、足場や鋼床版の設置状況を点検しました。



庄川橋梁・長崎橋をパトロールしました。命綱の設置や安全帯の装着など高所作業に対する安全確認を行いました。



豆谷橋梁・仮設ヤード造成工事・維持修繕工事をパトロールしました。豆谷橋梁ではアーチ部の足場の組み立て状態を、仮設ヤード造成工事や維持修繕工事では急斜面での作業に即した安全施設になっているかを点検しました。



工事(維持修繕・仮設ヤード造成)だけではなく調査ボーリング作業箇所もパトロールしました。狭いスペースで効率よく作業できる環境になっているか点検しました。

2.安全対策協議会の活動 ———— (3) 建設労働災害防止大会

今回が20回目となる建設労働災害防止大会は、9月27日(水)に利賀ダム工事事務所で34名が参加して開催されました。会長の開会挨拶の後に、事務局から北陸地方整備局の工事事故発生報告及び今年度の安全対策協議会活動の中間報告がありました。

その後、砺波労働基準監督署大井監督・安全衛生課長より「建設業における労働災害防止の現状と課題等について」の講話を、南砺警察署の赤倉企画送致係長からは「交通事故発生状況と交通事故防止方策」の講話をいただきました。

続いて安全宣言を採択後、庄川橋梁上部工の宮永現場代理人が会員を代表して安全宣言を宣誓し、安全重点目標を全員で唱和し、笹嶋副会長の挨拶で閉会いたしました。



開会の挨拶 会長

工事事故発生報告と安全協議会活動の中間報告

北陸地方整備局管内の工事事故発生状況や厚生労働省からの「死亡災害撲滅に向けた緊急要請」のポイントについて説明しました。また、今年度の中間報告として、安全パトロール・総会・親子見学会等の実施状況と、今後の予定について報告しました。

- ◆ 建設機械などによる「はさまれ・巻き込まれ」が80.0%(8人)増加
- ◆ 屋根や足場などからの「墜落・転落」が6.6%(5人)増加
- ◆ 「交通事故(道路)」が71.4%(10人)増加



- ◆ 労働者の立ち入り制限や誘導員の配置など、車両系建設機械などとの接触防止対策の実施
- ◆ 高所作業における作業床の設置、安全帯の着実な使用などの墜落・転落防止対策の実施
- ◆ 「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく対策の実施

講 話

「建設業における労働災害防止の現状と課題等について」

砺波労働基準監督署大井課長より「建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律」に関して説明がありました。

また、利賀ダムでの法面工事やトンネル工事に対して、ガイドラインによる日常点検、教育の実施、災害防止対策について指導がありました。

- H28年富山県内で建設業の死亡災害が2件発生
- 砺波署管内で労働災害が前年より18%増(建設業は16%減)
- 監督指導の主な指摘事項
 - 足場・墜落防止関係の不整備
 - 車両系建設機械・移動式クレーン関係の目的外使用や検査の未実施
 - 作業主任者の不選任
 - 防塵マスクの不使用
- 近年の主な法改正
 - ロープ高所作業(ライフラインの設置等)
- 事故が多発している工種でのガイドラインの策定
 - 斜面崩壊による労働災害防止対策(H27.6.29策定)
 - 山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策(H28.12.26策定)
 - シールドトンネル工事に係る安全対策(H29.3.21策定)
 - 陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策(H25.3.25策定)



砺波労働基準監督署
大井監督・安全衛生課長



南砺警察署 赤倉企画送致係長

「交通事故発生状況と交通事故防止方策について」

南砺警察署赤倉係長より、富山県や南砺警察署管内の交通事故状況の説明を受けました。平成29年は人身事故・死亡事故・傷者数ともに平成28年より減少しており、飲酒運転による人身事故は発生していないとのことでした。事故の種類としては、出会い頭が71件中27件と多く、交差点での安全運転や事故が起きやすい状況などについて説明していただきました。また、幅員が狭く、カーブが多い国道471号の安全運転について、利賀駐在所森田所長から助言を頂きました。

- ・ 9月24日現在、今年の富山県内及び南砺署管内の事故件数は昨年より減少
- ・ 事故は、「16時～20時・月曜日・年齢別では65歳～74歳・路線は砺波福光線・出会い頭の事故」が多い
- ・ 夜間・早朝・薄暗い時間帯は早めに上向きライトを点灯
- ・ 交差点で黄色信号は止まる(赤は止まれ)
- ・ 国道471号は大変危険なため、カーブ付近はスピードを落とす。センターラインをはみ出さない。洞門等では昼間でもライトを点灯する。



利賀駐在所 森田所長

安全宣言

安全宣言は、会員を代表して庄川橋梁上部工事の宮永現場代理人が声高らかに宣言しました。

労働災害防止大会の安全重点目標

- 一 高所からの墜落・転落事故の防止
- 一 現場に働く全員による危険予知活動の徹底
- 一 作業範囲の周知と確実な合図の実施
- 一 建設機械などによる接触事故の防止
- 一 ずい道等建設災害の防止
- 一 体調管理の徹底
- 一 交通事故の防止



閉会



閉会の挨拶 副会長



越中守り獅子

3. 平成28年度完成優良工事等表彰式

利賀ダム工事事務所長表彰

平成28年度に完成した工事・業務委託を対象に優秀な成果を収められた方々が表彰されました。

【優良工事】

付替市道5工区法面对策工事
砺波工業株式会社



ボーリングマシン(クローラー式)による施工状況

本工事は、将来ダム湖に水没する市道を付け替えるための土工及び法面工で、主たる工種は法面对策工、掘削工、鉄筋挿入工、植生基材吹付工(工期:12月5日まで)である。現場は、片切り土工となるため作業ヤードが狭く重機災害や転落災害の恐れが伴う工事であること、周辺に希少動物が生息し繁殖期を迎えていることから、環境保護のため着工が約1ヶ月遅れることとなったが、工程調整及び安全確保のため施工方法について提案を行い問題の解決を図った事が評価され今回の受賞となった。

優良建設技術者【委託業務】

平成28年度 利賀ダム貯水池周辺斜面観測業務
応用地質株式会社 北陸支店/主任技術者 千葉 伸一

本業務は、利賀ダム建設予定の貯水池周辺の斜面について観測調査業務である。主に孔内傾斜計であるが、地盤伸縮計・地下水位計など70箇所×年4回の計測を行った。孔内傾斜計での変位量は1mm～数mm程度が大半であり、観測にはスピードと高い精度が要求されたが適切に実施し、関係機関協議用のデータ提供や資料作成を速やかに行った。また、熊等による観測機器への被害が多い年であったが、直ちに代替機器の手配や防護対策を行うなど適切に対応し、積雪直前の11月末に総延長100mを超える地盤伸縮計設置の増工に対しては、急傾斜で角礫混じりの設置が困難な状況にもかかわらず安全かつ速やかに完了させた。更に、孔内傾斜計でグラウトがゆるみ適切な計測データが得られない箇所については、独自の補正を行う事によりデータの有効利用を図った事が評価され今回の受賞となった。



前列左側より 受賞者の砺波工業(株) 灰塚氏、石崎氏、横堀氏、事務所長、応用地質(株) 千葉氏、田中氏

4.平成29年度の工事紹介

会社名:MMB・宮地特定建設工事共同企業体
工事名:利賀ダム庄川橋梁上部工事
工 期:平成26年12月12日～平成30年12月20日



監理技術者:西村 匡介

【工事概要】

南砺市利賀村栃原～長崎地先において庄川を渡河する橋梁の架設工事です。

橋 長 368.0m
鋼 重 約1,778t
橋梁形式 鋼上路式アーチ橋(補剛桁:連続箱桁橋)
支 間 長 27.2m+28.0m+205.0m(アーチ部190.0m)+36.0m+36.0m+34.2m
架設工法 ケーブルエレクション斜吊り工法(アーチ部)
床 版 合成床版

【現場の状況】

平成27～28年に、庄川左岸側のA1～右岸側のP3まで架設を完了しています。平成29年は、3月中旬より足場の復旧作業を開始し、P3～P5間の補剛桁を4月下旬までに架設しました。4月中旬～5月下旬にケーブルクレーンアンカーを撤去し、5月下旬～7月中旬に右岸側作業構台を解体しました。また、最後となるP5～A2間の補剛桁を7月下旬～8月上旬までに架設しました。これで、左岸(栃原地区)から右岸(長崎地区)まで補剛桁が繋がりました。

車両が通る道路になる部分の床版工事は、GW明け～6月下旬に合成床版の架設、7月より鉄筋組立、9月初旬～10月上旬に生コンクリートの打設を完了しました。10月末までに地覆を含め完了する予定です。11月から鋼製高欄を設置し、その後足場の解体を行い、越冬に入ります。

【安全対策】

今年は、右岸側作業ヤード出入口付近で、市道大牧線の片側交互通行規制を実施しています。交通誘導員を配置し、一般車との接触事故等発生しない様に安全誘導を徹底します。

【地域貢献】

4月は、口山地区の道路愛護に参加し、市道大牧線の道路清掃を行いました。また、地域の春季、秋季例大祭に招かれ神社に拝礼し、工事の安全、地域の発展を祈願しました。

7月には、草刈り清掃に参加し、地域の皆様と交流を図る事が出来ました。

又、地域の皆様に工事の予定表を毎月配布し、御理解と御協力を御願ひしております。

【現況写真】

補剛桁
架設状況
(P3～
P5)

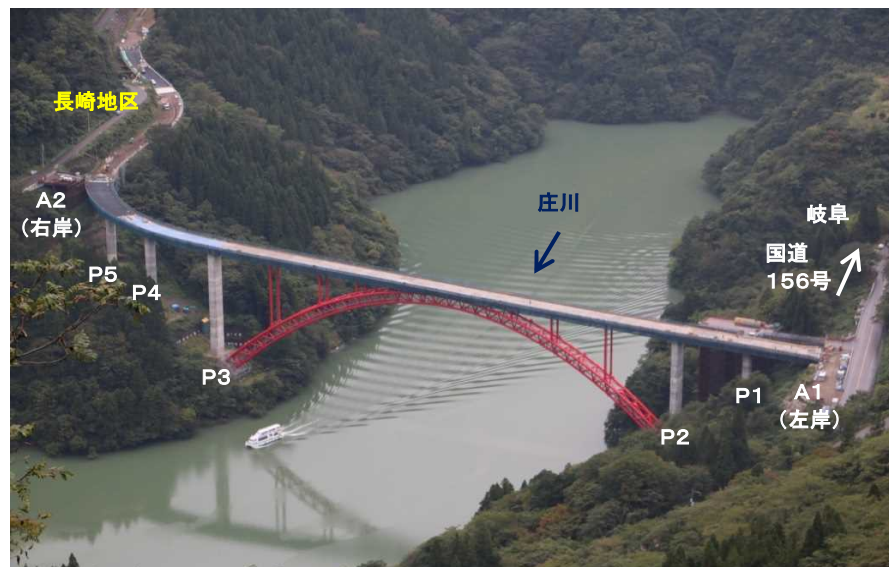


▲平成29年4月撮影

合成床版
架設状況



▲平成29年5月撮影



▲平成29年9月撮影

会社名: 川田工業株式会社
 工事名: 利賀ダム豆谷橋梁上部その2工事
 工期: 平成26年12月23日～平成30年7月31日



監理技術者: 仲谷 洋

【工事概要】

本工事は、南砺市利賀村大豆谷地先において、鋼製橋梁の上部工事を施工しています。豆谷橋梁は、補剛桁については送出し工法、アーチ部材についてはトラベラークレーン架設(一部斜吊工法)にて施工する鋼中路式ローゼアーチ橋です。

橋長	259.0m	鋼重	約2,522t
有効幅員	8.5m	支間長	217.8m+39.8m
アーチスパン	210.0m	架設工法	補剛桁: 送り出し工法
橋梁形式	鋼中路式ローゼアーチ橋		アーチ部: トラベラークレーン架設(一部斜架設吊り)

【現場の状況】

現在、本年度のメイン工事であります床版工もコンクリート打設が完了し、型枠解体を残すのみとなっております。引き続き橋面工の地覆・高欄工を行い、今春より着手している現場塗装工と合わせて10月を目途に完了させ、今年中には作業足場の解体完了まで進捗できるよう鋭意努力してまいります。

【安全対策】

作業足場の解体作業が最も墜落・転落災害のリスクが大きいため、作業手順の遵守を徹底するとともに、ハーネス型安全帯の完全着用、二丁掛での安全帯使用、高所作業車や搭乗設備等を使用できる箇所は確実に活用し不安定な場所での解体作業を減らすことで、墜落・転落災害を絶対に発生させない様、安全管理を徹底します。

【地域貢献】

工事着手時(H27.5月)より2週間に1回のペースで近隣に配布しています「工事のお知らせ」は、本年度も引き続き配布させていただき、山間であるため第三者の目に触れる機会が少ない工事ですが、皆さまに進捗状況を発信することで、工事に対する理解を深めていただくよう努力しています。

【現況写真】



▲地覆型枠組立作業中(H29.9.27)

*ドローンにてA2側より撮影

会社名: 笹嶋工業株式会社
 工事名: 長崎橋床版工他受託工事
 工期: 平成29年3月2日～平成29年12月20日



現場代理人: 沼田 雅之

【工事概要】

南砺市利賀村地先において、長崎橋のRC床版等と庄川橋梁A2橋台～長崎橋A1橋台間の防護柵基礎・ケーブル配管を施工する工事です。

長崎橋	床版工	169m ³
	橋梁付属物工	(排水装置工・地覆工・橋梁用高欄工・銘板工・管路工)
	舗装工	683m ²
	踏掛版工	76m ³
	橋梁足場等設置撤去工	770m ²
庄川橋梁A2橋台～長崎橋A1橋台	防護柵基礎工	147m
	ケーブル配管工	450m

【現場の状況】

5月10日より橋梁足場工に着手し、9月末までに長崎橋の床版コンクリート打設と高欄設置及び橋面舗装が完了しました。今後は庄川橋梁A2橋台～長崎橋A1橋台区間の道路改良(防護柵基礎・ケーブル配管)を施工していく予定です。市道大牧線を交通規制させていただく等大変ご不便をお掛けすることかと思いますが、今後も安全第一で工事を進めていきますので、ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

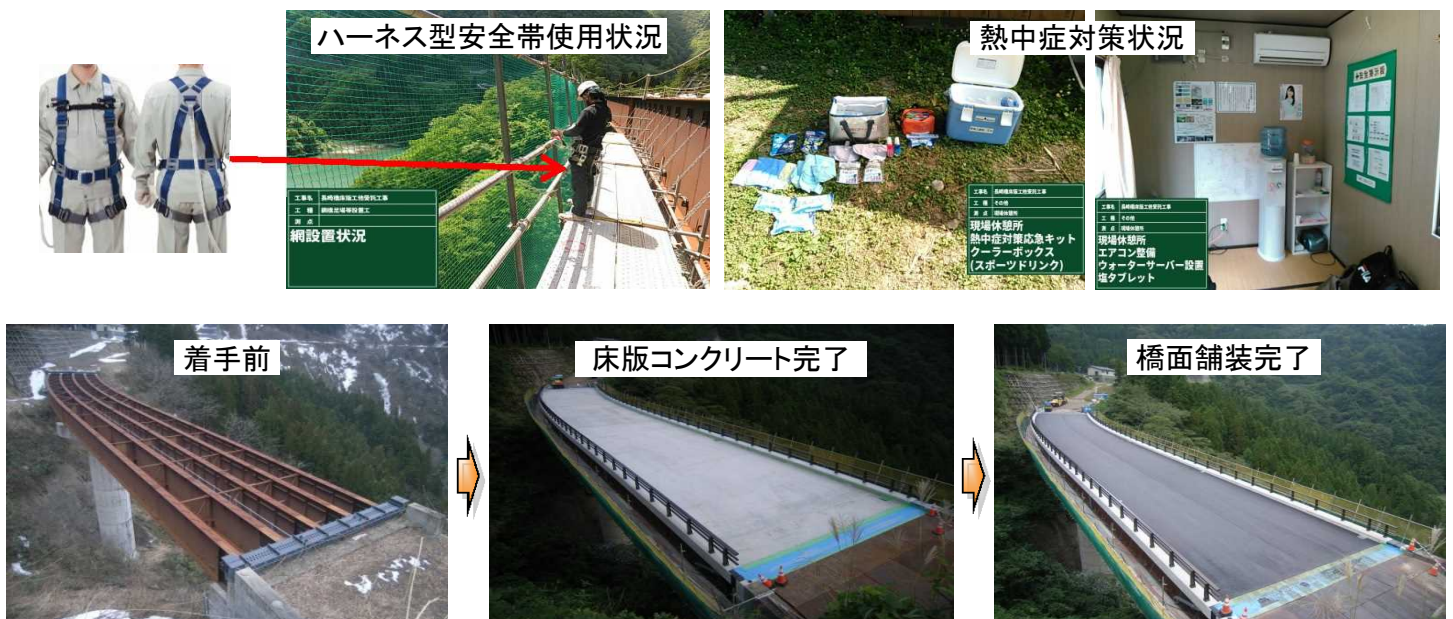
【安全対策】

長崎橋での施工時は、高所作業となる為、橋梁足場施工時にはハーネス型安全帯の使用を徹底し、墜落・転落災害防止に重点を置き施工しました。また、夏期の作業は、現場休憩所にエアコン及びウォーターサーバー等を整備し、作業員の熱中症対策を行いました。

【地域貢献】

口山地区にて4月は葛崎社春祭り及び道路清掃、5月はチャレンジデーinなんと、7月は市道大牧線の草刈りに参加しました。秋の草刈りにも参加予定です。

【現況写真】



会社名:株式会社 藤井組
工事名:平成28年度仮設ヤード造成工事
工期:平成29年3月22日～平成29年11月30日



現場代理人:西部 哲也

【工事概要】

本工事は、南砺市利賀村草嶺地先において、利賀ダム工事用道路トンネル工事のためのヤード造成及び林道の拡幅を行う工事です。

ヤード造成

路体盛土工 V=1,300m³
補強盛土工 V=1,700m³

対策工1

掘削工 V=650m³
吹付工 A=700m²

【現場の状況】

5月上旬より現場内の林道仙野原線の道路清掃に着手しました。
林道上部法面に崩落があったため、6月下旬より安全対策として、法面清掃、伸縮計・無線式警報機、落石防護柵を設置しました。
8月上旬よりヤード造成箇所において補強盛土工事に着手し、9月下旬で完了しました。10月上旬より市道仙野原細島線において、道路幅員の拡幅作業工事に着手します。



▲林道清掃前の状況

【安全対策】

7月下旬より、崩落箇所直下に落石防護柵を設置しました。法面上部から落石の危険が伴う作業ですので、落石監視員による常時監視をしました。8月下旬より補強盛土の施工に伴い、幅員の狭い林道での交通災害を防止するため、ロープ、赤色土のうによる路肩の明示、無線連絡による車両のすれ違い誘導により、無事故で工事を進めてきました。

【地域貢献】

10月の「山祭り」の準備・片付けに参加予定です。当日は、家族を連れて参加し、いっぱい食べて楽しみたいと思います。

【現況写真】



▲道路清掃、無線式警報機設置完了



▲補強盛土施工箇所

会社名:中山工業株式会社
工事名:平成29年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事
工期:平成29年4月11日～平成30年3月31日



現場代理人:横倉 健二

【工事概要】

道路維持 道路土工・舗装工・標識工・除草工
雑工・仮設工(モノレール・管理用通路)
雪 寒 除雪工
横 坑 工 横坑掘削・ケーブルクレーン・落石対策工

【現場の状況】

8月上旬から、ダムサイト右岸で落石対策工や横坑掘削用の作業構台を設置しました。9月中旬から、横坑掘削に掛かりました。工程が厳しい横坑掘削ですが、無事故で完了させる為、安全管理に努めています。

維持工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として、5月より随時各所で作業を行い47%程(9月末日現在)終わりました。各所に於けるご理解・ご協力ありがとうございます。

【安全対策】

急斜面・高所作業では、保護具の着用、上下作業の回避、親綱の設置、点検、手元・足元注意の徹底を図り、無災害で進めています。

冬期は、除雪作業時の安全対策として監視員が同行いたしますので、誘導にご理解・ご協力をお願いいたします。

【地域貢献】

今年も10月に山祭り等のイベント開催の予定があると聞いています。昨年同様、会場で皆様が笑顔になる様に裏方から協力したいと思います。2月のそば祭りでは、会場設営に参加予定です。

【現況写真】



▲ダムサイト左岸-ケーブルクレーン資材運搬



▲ダムサイト右岸-落石対策工

会社名:株式会社 藤井組
工事名:利賀ダム工事用道路長崎地区舗装受託工事
工期:平成29年8月8日～平成30年1月11日



現場代理人:鴨野 享

【工事概要】

本工事は、南砺市利賀村長崎地先において、利賀ダム建設工事のための工事用道路及び庄川橋梁から長崎橋間のアスファルト舗装を行う工事です。

表層工	A=2,080m ²	掘削工	V=80m ³
基層工	A=1,440m ²	路体盛土工	V=270m ³
上層路盤工	A=1,440m ²	路床盛土工	V=950m ³
下層路盤工	A=650m ²	側溝工	L=153m

【現場の状況】

9月に基本測量を行い、10月上旬から側溝及び舗装を行う予定です。

当現場は、橋の前後の舗装となりますので近接工事との工程調整や安全対策を確実に実施し、工事を進めてまいります。

地域の皆様並びに関係各位の方々には、ご迷惑を掛けることが多々あると思いますが、御指導や御協力を賜りたくよろしくお願いいたします。

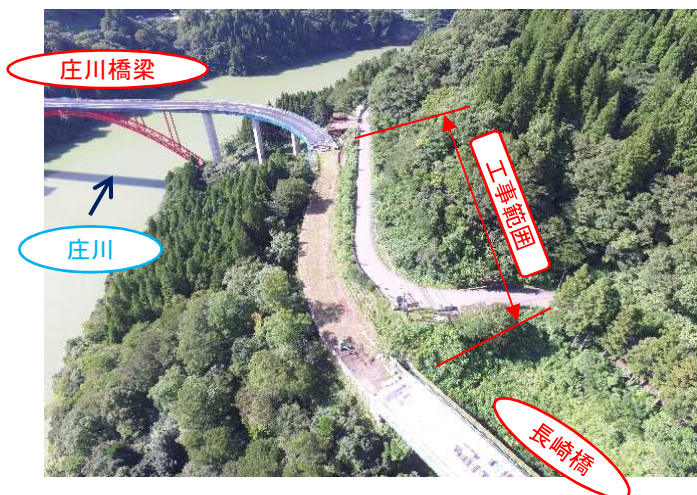
【安全対策】

観光場所の舗装工事のため、重機災害防止や交通災害防止に重点を置き、危険予知活動・安全教育等の徹底を図り、安全を最優先に心掛けて施工を行います。

【地域貢献】

「口山地区、秋の草刈り」に参加予定です。

【現況写真】



▲庄川橋梁～長崎橋



▲長崎橋～市道大牧線

会社名:株式会社横河ブリッジ

工事名:利賀ダム工事用道路ウシクルビ谷橋上部受託工事

工期:平成29年9月27日～平成32年1月31日



現場代理人: 佐藤 了

【工事概要】

本工事は、南砺市利賀村長崎地先において、鋼製橋梁の上部工の製作及び架設工事です。

ウシクルビ谷橋は、ベント併用トラベラークレーン架設工法で架設する「単純上路式鋼トラス橋」です。3ヶ年国債工事で、今年度は工場製作に着手し、次年度から製作・架設を行います。

橋長 111.0m

有効幅員 8.5m

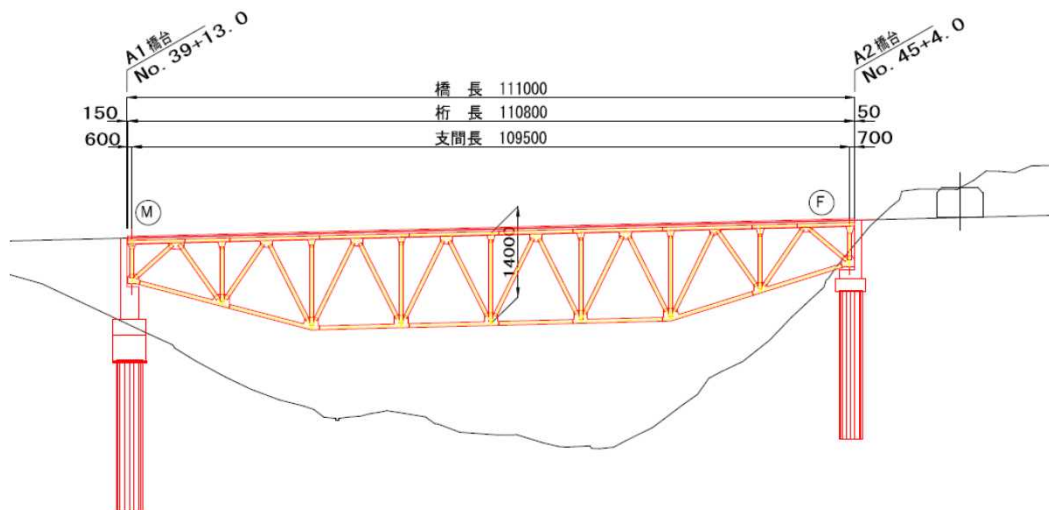
支間長 109.5m

鋼重 500.7t

橋梁形式 単純上路式鋼トラス橋

架設方法 ベント併用トラベラークレーン架設及びクローラークレーン架設

【橋梁側面図(一部切取)】



【現況写真】



◆利賀ダム工事事務所ホームページより◆

パパ・ママはどんな仕事をしているの？

～担い手確保の取組みとして親子見学会を行いました～

8月23日(水)利賀ダム工事現場と上百瀬土砂災害現場にて親子見学会を開催しました。子どもたちに普段見ることができない仕事をしているパパ・ママと一緒に見学してもらうことで、仕事に対する家族の理解を深めてもらうとともに、建設業の将来の担い手になってもらいたいという主旨のもと、利賀ダム工事事務所と利賀村建設業協会が合同で企画したものです。子どもたちは各現場に直接携わっているパパ・ママから説明を受けたり、建設機械の操作体験等を行いました。

親子見学会
実施状況
(受発注者親子)

庄川橋梁▶



私にも操作できて
楽しい!



▲上百瀬(無人バックホウ)

東京ドーム約25杯分の
水が貯まるんだよ!



▲ダムサイト展望台



▲長崎橋(ドローン撮影)

今回の見学会を通じて、以下の感想をいただきました。(一部抜粋)

参加した子供から

- ・お父さんは家であまり仕事の話をしていないので、どんな仕事をしているのか知ることができてよかった。
- ・利賀ダムは、水を貯めておいて、雨が降らない時にダムの水を使って、みんなが困らないようにすることがわかりました。
- ・ほくたちが利賀村で生活するために、お父さんが頑張っているなど感じました。ほくは、将来こういう仕事がしたいです。
- ・お父さんの仕事は、すごく役に立つ仕事だなと思いました。
- ・お父さんが毎日大変な仕事をしているのがわかったので、家で「休んでいいよ♪」と言ってあげたいと思いました。

パパ手伝って～



参加したパパ・ママから

- ・今後は、家庭でも子供と仕事の話をする時間を作りたいと思いました。
- ・子供には、こんな仕事をしているところ...と折を見て話しているが、自分の工事現場を間近で見せられる 機会はいままでに無かったので良い機会だった。
- ・親の仕事内容や土木工事の重要性を子供が理解できたようで大変嬉しかった。

パパはこんな大変な現場で働いているんだよ



心温まる感想をありがとうございました。

今回の見学会を期に親子ともに仲を深め、建設業に興味を持っていただければ幸いです。

平成29年8月24日(木) 富山新聞に掲載されました！



NHK総合/富山ニュース富山人
平成29年8月23日(水)にて放送されました！



利賀ダム工事事務所ホームページ
<http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/>

6.あしがき

利賀の水音の第1号は、2000年に発刊されています。第1号には、【9月1日に利賀村上百瀬に天竺温泉がオープンしました。利賀村最高峰「金剛堂山」の麓、1,100mの深さから湧出した天竺の湯。泉質はアルカリ性単純温泉で美肌効果も高く、神経痛、疲労回復などにも効果があるそうです。仕事の合間にでもひと風呂浴びて、身も心もリフレッシュしてみたらどうでしょうか?】と記事が載っていました。その記事を読んで、久しぶりに利賀村の温泉へ疲れを癒やしに出かけたいと思いました。利賀の水音は、今回29回目の発刊となります。これからも地域の皆様とともに歩んで参りたいと思いますので、今後とも宜しくお願いいたします。



利賀の水音について、お気づきの点等は、下記までご連絡下さい。

利賀ダム工事事務所安全対策協議会

【事務局】
利賀ダム工事事務所
工事課

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸1-5-10
TEL:0763-33-4799
FAX:0763-33-0271
e-mail: toga@hrr.mlit.go.jp

ごさいしょ利賀
(監督員詰所)

〒939-2507 富山県南砺市利賀村201

◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆

【URL】<http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/index.html>

引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。